



## アンケート結果と東京都の取組

全体版

## 目的

東京都では、子供（※）の笑顔があふれる社会を実現するため、主役であるみなさんの意見を聴き、これからの東京都の施策やルール作りにつなげていくことを目的として「こども都庁モニター」を実施しています。

（※）東京都こども基本条例では、18歳に満たない人を「こども」と呼んでいます。

## 実施方法

未就学児（0～2歳）保護者、未就学児（3～5歳）保護者、小学校低学年、小学校高学年、中学生、高校生、の6区分で、モニターを選出し、インターネットを通じて、都政に関するアンケートを実施しました。

## アンケート期間・回答状況

	アンケート期間	モニター人数	回答人数	回答率
第1回	2024年 6月22日 ～ 7月 1日	1,204人	1,168人	97.0%
第2回	2024年 8月 3日 ～ 8月 9日	1,203人	1,139人	94.7%
第3回	2024年 9月14日 ～ 9月20日	1,202人	1,140人	94.8%
第4回	2024年 10月26日 ～ 11月 1日	1,200人	1,135人	94.6%
第5回	2024年 12月 7日 ～ 12月13日	1,200人	1,147人	95.6%
第6回	2025年 1月11日 ～ 1月17日	1,199人	1,127人	94.0%

## 第1回

・スポーツ	.....	P3
・自転車の安全利用	.....	P4
・学童クラブ	.....	P5
・海の森公園利活用	.....	P6
・救急受診ガイド	.....	P7
・広報東京都こども版	.....	P8

## 第2回

・未来の東京の芸術文化を支える 人材の育成	.....	P9
・2025年に東京・日本で開催される 世界陸上・デフリンピック	.....	P10
・第3期子供・子育て支援総合計画	.....	P11

## 第3回

・「未来の東京」戦略のバージョンアップ	.....	P12
・東京グリーンビズ	.....	P13
・都立公園の利用	.....	P14
・こどもスマイルムーブメント大賞	.....	P15
・中高生への情報発信	.....	P16

## 第4回

・東京の空・大気	.....	P17
・東京の港	.....	P18
・消防官募集の広報	.....	P19
・東京都こども基本条例ポスター コンクール	.....	P20

## 第5回

・東京港に関するインフラ情報の一元化	.....	P21
・都民防災教育センター	.....	P22
・消防博物館の特別企画展	.....	P23
・中高生 政策決定参画プロジェクト	.....	P24

## 第6回

・こども向け予算書	.....	P25
・子供の事故予防	.....	P26
・ヤングケアラー	.....	P27

\* 次頁より、二次元コードを読み込むかクリックすると、それぞれのページが開きます。

## 【東京都の取組概要】

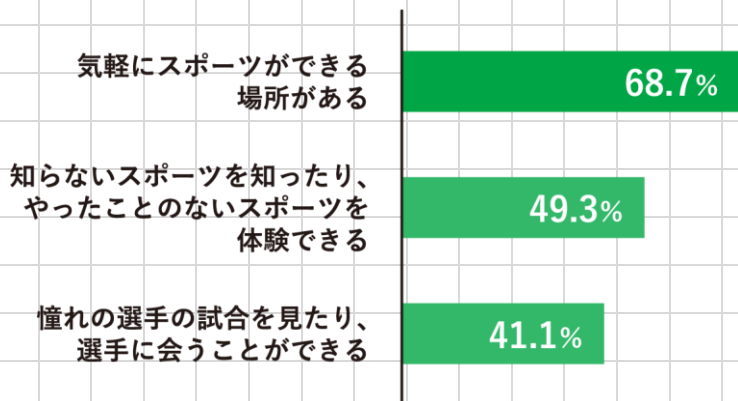
東京都は、「誰もがスポーツを楽しむ東京」の実現を目指し、スポーツ振興施策を推進するために「東京都スポーツ推進総合計画」を策定している。

## 【アンケートの背景】

2025年3月策定の「（次期）東京都スポーツ推進総合計画」において、子供のスポーツ振興に向けて、より実効性の高い計画とするため、当事者である子供の意見を聴く。

## 第1回アンケート内容

Q どのような機会や環境があると、今よりもスポーツが好きになると思いますか？ ※複数回答



「気軽にスポーツができる場所がある」（68.7%）が最も高く、以下、「知らないスポーツを知ったり、やったことのないスポーツを体験できる」（49.3%）という回答が多かった。

## 具体的施策

- 2025年3月策定の「（次期）東京都スポーツ推進総合計画」において、子供のスポーツ振興に向けて、現状や課題の認識に活用
- 回答結果を踏まえ、スポーツ好きな子供を増やすなど、今後の取組の方向性に反映



### 東京都スポーツ推進総合計画とは？

未来の東京を見据え、スポーツ振興の観点から東京都として目指すべきビジョンと、その実現に向けた基本方針及び施策展開の方向性を示すもの。

▶みなさんのご意見を反映しています！  
「東京都スポーツ推進総合計画」



### Project 1 スポーツとともに育つ 「チルドレン・スポーツ・プロジェクト等」

- 「スポーツ好き」を醸成
  - ・幼児期から、様々な運動・スポーツを知る・体験する・上達する（教わる）機会を提供
- スポーツに触れ、親しむ時間・機会の創出
  - ・これまでスポーツの場に使用されていない場所や空間を、デジタル技術等を活用し、新たなスポーツの場として創出
  - ・様々なスポーツのルール・魅力の紹介や実施場所の効果的な発信など、子供たちがスポーツ情報にスムーズにアクセスできる機会を充実
  - ・大規模スポーツ大会やプロスポーツチームが主催する試合等に招待

## 【東京都の取組概要】

「東京都自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」に基づき、自転車利用者に対し、交通ルールの遵守とマナーの向上に向けた様々な啓発活動を展開している。

## 【アンケートの背景】

自転車乗車用ヘルメットの着用率が低い中、対象者別の自転車安全利用普及啓発の手法を検討するために、小学生から高校生までのデータを取得する。

## 第1回アンケート内容

Q. ヘルメットを被るきっかけは何ですか？ ※複数回答



Q. ヘルメットを被らない理由は何ですか？ ※複数回答



## 具体的施策

- ✓ **自転車用ヘルメット着用をはじめ、自転車安全利用促進の普及啓発に反映**

👉 自転車ヘルメットの重要性について、ドラマとトークを交え、わかりやすく伝える動画を作成・配信しています

自転車事故の統計や、実験映像、おしゃれなヘルメット、正しい被り方など、ぜひご覧ください。



- ✓ **都立高校生との本音トーク会を開催し、その際にアンケートデータを活用した議論・意見交換会を実施**

👉 実際に開催された本音トーク会の内容はこちらからご覧いただけます。

- **自転車の乗り方について都立高校生と本音トーク！**  
(2024年11月21日 東京デイリーニュース No.639)



## 【東京都の取組概要】

2025年度に向けて、東京都は、東京都独自の新たな基準による認証学童クラブ制度の創設に向けた取組を実施している。

## 【アンケートの背景】

認証学童クラブの制度設計に、当事者である子供の意見を活用する。

## 第1回アンケート内容

Q 学童クラブに「通っている」または「以前は通っていたけれど、今は通っていない」を選んだ方にお聞きしました。学童クラブでやりたい（やりたかった）ことは何ですか？  
※複数回答

おにごっこやスポーツなど  
身体を動かす遊びをしたい **62.1%**

自然に触れる体験をしたい **54.5%**

絵を描いたり、工作など  
をしたい **52.2%**

「おにごっこやスポーツなど身体を動かす遊びをしたい」  
(62.1%) が最も高かった。

## 具体的施策

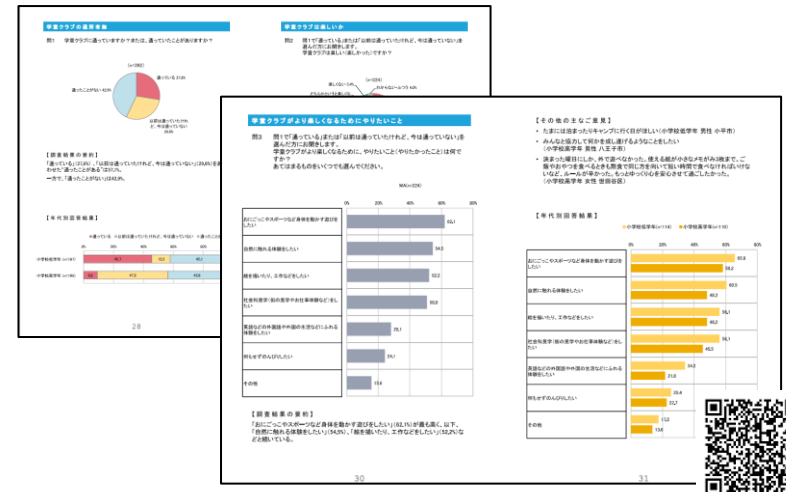
『東京都認証学童クラブ制度創設に向けた専門委員会』  
においてアンケート結果を共有

東京都認証学童クラブ制度創設に向けた専門委員会とは？

9名の有識者、関係者にて構成。子供の自主性、社会性及び創造性をはぐくむとともに、保護者のニーズに応じた多様なサービスを提供し、学童クラブの充実が図られるよう、都独自の新たな運営基準による認証制度等を検討するため設置されました。

みなさまから頂いたご意見を基に作成した資料です

●第2回東京都認証学童クラブ制度創設に向けた専門委員会  
(2024年9月18日開催) 配布資料 資料1-1 こども都庁  
モニター第1回アンケート結果(学童クラブ関係抜粋)



認証制度創設に向けた議論への活用

## 【東京都の取組概要】

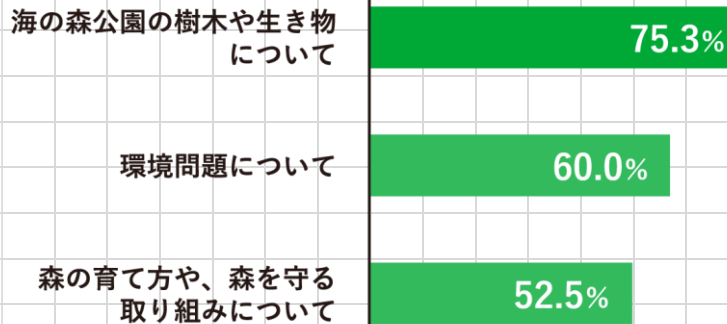
東京港のごみの埋立地を都民参加により美しい森に蘇らせるプロジェクトを推進。2025年3月に自然豊かで広大な眺望も楽しめる海の森公園がグランドオープンする。

## 【アンケートの背景】

海の森公園グランドオープン時、開園後のイベントや環境学習のコンテンツ検討に子供の意見を活用する。

## 第1回アンケート内容

Q ビジターセンターではどんなことが知りたいですか？  
※複数回答



ビジターセンターで知りたいことについては、「海の森公園の樹木や生き物について」（75.3%）、「環境問題について」（60.0%）が多かった。

## 具体的施策

- ✓ 2025年3月にグランドオープンする海の森公園ビジターセンターの展示に反映
- ✓ 公園内の樹木や生き物が載っているパンフレットを作成
- ✓ 自然観察や環境学習プログラムを実施



完成したパンフレットはこちらです



●東京都 海の森公園ホームページ



## 【東京都の取組概要】

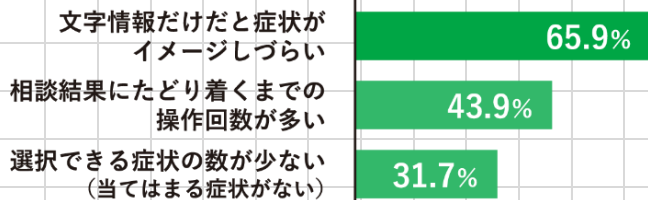
東京消防庁では、急な病気やけがをした際に、「今すぐ病院に行くべきか」「救急車を呼ぶべきか」迷った時に自ら緊急性の判断ができる「東京版救急受診ガイド」を提供しており、パソコン、スマートフォンから利用することができる。

## 【アンケートの背景】

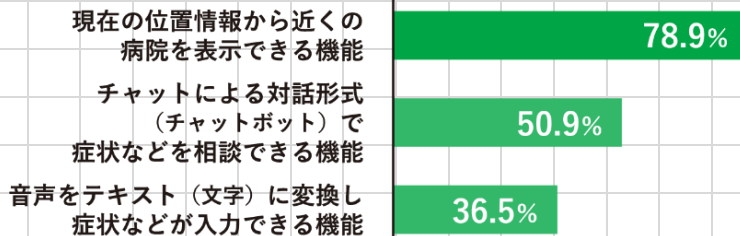
「東京版救急受診ガイド」の更なる利便性向上を図るため、日常生活事故のリスクが高い未就学児の保護者及び中高生から、救急受診ガイドへの要望を聴き、サービスの改善につなげる。

## 第1回アンケート内容

Q. 「東京版救急受診ガイド」を使いにくいと感じた理由は何か？ ※複数回答



Q. 今後「東京版救急受診ガイド」に備わったらより使いやすくなると思う機能は何ですか？ ※複数回答



## 具体的施策

☑ 新たに「東京版救急受診ガイド」の機能刷新・拡充の検討に際しての参考として活用

👉 東京版救急受診ガイドとは？

症状に応じた質問に答えることで、病気やけがの緊急性の有無、受診の必要性、受診時期、受診科目のアドバイスを得られるサービスです。

「病院へ行く？救急車を呼ぶ？」など急な病気やけがで迷った場合に下記のホームページをご活用ください。



また、冊子版は消防署にて配布しています。ホームページのご利用ができない方は、ぜひ冊子版をご活用ください。





## 【東京都の取組概要】

広報東京都こども版は小学4年生以上を対象とした東京都の広報媒体で、小学生にとって身近なテーマを毎月選んで、WEB版(毎月)にて広報している。

## 【アンケートの背景】

対象である小学校高学年の意見を聴き、記事やコンテンツの充実に活用する。

## 第1回アンケート内容

Q 「広報東京都こども版」では、みなさんの夢を応援したり、悩んでいる人を勇気づけるため、有名人へのインタビュー記事を作っています。みなさんは、どんな人の記事を読みたいですか？ ※自由回答

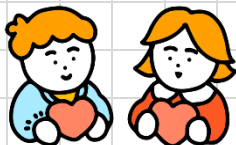
- ・スポーツ選手
- ・ユーチューバー
- ・芸能人
- ・科学者

など多様な分野の有名人の記事が読みたいという意見があった。

また、

- ・困難を乗り越えて成功した人
- ・社会貢献をしている人
- ・高齢者の介護施設を運営している人の体験談
- ・夢の実現方法
- ・挫折からの立ち直り方

など具体的なアドバイスも期待されていた。



## 具体的施策

☑ 回答が上がった職業に関する記事を掲載するなど、記事内容の充実



「高齢者の介護施設を運営している人」の記事が読みたいという意見を受けて、実際に掲載した記事はこちらです



### かいごし みりょく 介護士の仕事の魅力って？

あつこお姉さん 介護のお仕事をされていて嬉しかったことを教えてください。

板垣さん 特別養護老人ホームは、入居されている方が最後の時間を過ごす場所だと思っています。その大切な時間を、一瞬でも多く、笑顔で「楽しい」と思える時間を過ごしてほしいと思っています。ご家族から「この施設にお世話になってよかった」や、「職員さんによくしてもらった」、「ありがとう」と言っていたくと、介護士になってよかったな、と思います。



よしお兄さん 逆に、大変だなと思うことを教えてください。

板垣さん 一番大変なのは、自分の体調管理です。感染症を施設の中に持ち込まないようにふだんから意識しています。

あと、介護士は体力を使う仕事なので、体を痛めないように気を付けています。最近では、介護士の力仕事の負担を減らすために、体につけて使う機械も登場しています。最新の機械は、すごいですよ！

## 【東京都の取組概要】

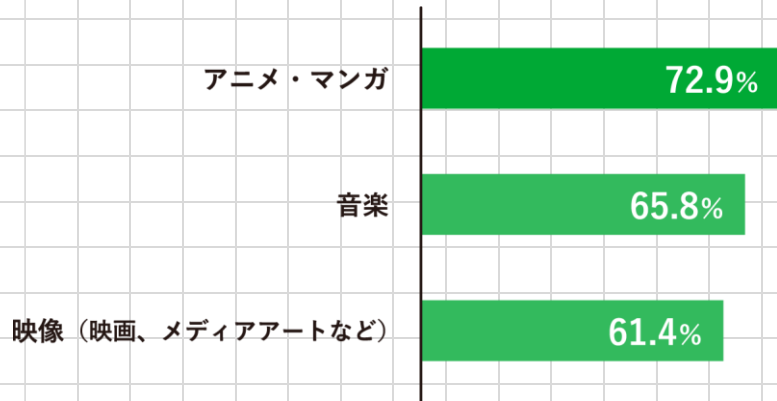
子供たちの興味関心がある芸術文化について、第一線で活躍するプロフェッショナルから指導が受けられるプログラムを展開

## 【アンケートの背景】

子供の意見を聴くことでプログラムの企画立案に活用

## 第2回アンケート内容

Q どのような芸術や文化に興味がありますか？ ※複数回答



「アニメ・マンガ」(72.9%)が最も高く、以下、「音楽」(65.8%)、「映像(映画、メディアアートなど)」(61.4%)と続いている。

## 具体的施策

- ✓ **ネクスト・クリエイション・プログラムの新規プログラムを企画検討する際に、分野を選ぶ参考として活用**



### ネクスト・クリエイション・プログラムとは？

東京都と公益財団法人東京都歴史文化財団が実施する子供たちが自らの興味関心がある芸術文化について、より深くより高いレベルで学ぶことができる事業です。子供たちの個性に寄り添いながら豊かな才能の開花を後押しすることを目指しています。

- **ネクスト・クリエイション・プログラム事業紹介** (公益財団法人東京都歴史文化財団ホームページ)



- **東京都生活文化スポーツ局による主な文化事業はこちらに掲載されています。** ご興味がありましたらぜひご参加ください。



撮影：MINGLE Design Office



提供：多摩美術大学

## 【東京都の取組概要】

2025年に東京で開催される世界陸上競技選手権大会・デフリンピックを通じ、スポーツの力によって東京の未来を創るため取組を推進している。

## 【アンケートの背景】

両大会への子供の参画を実現するための施策を検討し、具体策につなげていくために、両大会への興味・関心や望むことなどについて、子供からの意見を聴く。

## 第2回アンケート内容

Q. 世界陸上・デフリンピックを観戦するにあたりどんなことをしたいですか？ ※複数回答

- 1 会場・会場周辺等でしか味わえない体験（誰でも楽しめる競技体験等）（世陸：58.5%、デフ：57.9%）
- 2 会場でしか味わえない体験（みんなで応援グッズを持って声援を送る等）（世陸：58.2%、デフ：51.6%）
- 3 海外・国内選手の活躍を会場に行き行って観たい（世陸：53.9%、デフ：45.9%）

Q. 世界陸上・デフリンピックに興味を持つ人をさらに増やすために、どのようなきっかけがあればいいと思いますか？ ※複数回答

- 1 学校や保育園等にアスリートが来る（72.9%）
- 2 実際に競技を体験する（63.2%）
- 3 広報の充実（48.5%）

## 具体的施策

☑ 両大会の気運醸成イベント等において競技体験を実施



実際に開催された競技体験はこちらに掲載されています

● TOKYO FORWARD 2025ページ



● 子供スポーツ体験教室 第2回『デフサッカー体験教室 with FC東京』レポート



☑ 子供たちからのメッセージを集め、選手に届けるとともに、会場での盛り上げなどに活用

☑ 競技の観戦機会の提供に加え、競技以外の大会の裏側を見学できる機会の創出など、多くの子供たちの参画機会を創出

☑ 大会期間中に子供たちがスポーツの楽しさを感じられる取組を実施

【東京都の取組概要】

福祉、保健、医療、雇用、教育などにわたる子供・子育て支援の総合計画。現行の第2期計画の計画期間が2024年度で終了する。

【アンケートの背景】

子供・子育て支援総合計画を改訂するに当たり、こども基本法や東京都こども基本条例の趣旨を踏まえ、当事者である子供の意見を聴き、計画に反映する。

第2回アンケート内容

Q 現在の「東京都子供・子育て支援総合計画」の中にある5つの目標の中から、もっと充実してほしいと思うものを2つまで選んでください。 ※複数回答

子供の成長に合わせて、いろいろなことを助ける仕組み

52.9%

子供の心と体が健康に育つ仕組み

47.1%

地域で、妊娠・出産・子育てまでを途切れず助ける仕組み

33.2%

「子供の成長に合わせて、いろいろなことを助ける仕組み」(52.9%)が最も高かった。

具体的施策

『東京都子供・子育て会議』の資料に活用



東京都子供・子育て会議とは？

東京都子供・子育て会議条例に基づき設置された知事の附属機関で、東京都子供・子育て支援総合計画等について調査・審議する機関です。



みなさまから頂いたご意見を基に作成した資料です

●東京都子供・子育て会議 第31回全体会議 配布資料 資料5 子供・子育て支援総合計画策定にかかる子供の意見を聴く取組 進捗について

▼P1にアンケート結果を掲載

子供・子育て支援総合計画策定にかかる子供の意見を聴く取組 進捗について 資料5

1 こども都庁モニター

テーマ：東京都子供・子育て支援総合計画  
・8月実施、10月公表済

【設問・回答例抜粋】

問1 現在の「東京都子供・子育て支援総合計画」の5つの目標のうち、もっと充実してほしいと思うものを2つまで選んでください。

問2 「特に困っている子供や家庭を助ける仕組み」について、もっと充実してほしいと思うものを3つまで選んでください。

※ n=1,139

第3期子供・子育て支援総合計画（2025年3月公表）策定

## 【東京都の取組概要】

2050年代を念頭に東京の姿を描き、2035年の東京の将来像とそれに向けた具体的な政策目標等を設定。

## 【アンケートの背景】

新たな戦略の策定に向け、2050年代の東京の姿（ビジョン）やその実現のため強化すべき政策等について、アンケート調査を実施する。

## 第3回アンケート内容

Q 明るい未来の東京をつくりあげるために、どのような取組が重要だと思いますか？重要だと思うものを3つまで選んでください。 ※複数回答



「災害が起きても安全・安心な環境の整備」（68.5%）が最も高く、以下、「子育てしやすい環境づくりや未来を担う子供・若者の成長を支援」（60.9%）などと続いている。

## 具体的施策

- ✓ 東京都の新たな戦略「2050東京戦略」の策定に活用
- ✓ アンケート結果は、「2050東京戦略」で紹介するとともに、戦略の強化に反映



## 「2050東京戦略」とは？

「2050東京戦略」は、2050年代に目指す東京の姿「ビジョン」を実現するため、2035年に向けて取り組む政策を取りまとめた、都政運営の新たな羅針盤です。



## みなさんから頂いたご意見を基に作成したページです

### ●2050東京戦略～東京 もっとよくなる～本編

▼P447にアンケート結果を掲載

### こども都庁モニター

□ 子供の意見やニーズを把握し、戦略に反映するため、「こども都庁モニター」を実施しました。

【アンケートの概要】

調査対象 小学校低学年・小学校高学年・中学生・高校生

調査期間 2024年9月14日（土）～9月20日（金）

回答者数 1,140人

【アンケートの結果】（年代別の分析 TOP3）N=1,140

Q 明るい未来の東京をつくりあげるために、どのよう取組が重要だと思いますか。（選択式：3つまで）

	選択数	全体	小学校低学年	小学校高学年	中学生	高校生
1位	災害が起きても安全・安心な環境の整備	68.5%	73.5%	66.1%	72.3%	61.7%
2位	子育てしやすい環境づくりや未来を担う子供・若者の成長を支援	60.9%	50.8%	57.8%	68.5%	67.2%
3位	省エネや再エネの推進、リサイクルに向けた取組の強化など環境にやさしいまちづくり	48.1%	56.1%	51.0%	48.4%	36.1%

**Point**

- 「災害対策」が重要という回答が最多
- 中学生・高校生では、「子育てしやすい環境づくりや未来を担う子供・若者の成長を支援」という回答が小学生に比べて多い。

🏠 **子供たちの意見・アイデア**

火事が燃えひろがりにくいまちづくりや、安全な避難場所をつくる。火事になりにくい方法をみんなに知ってもらおう。

子供が遊べる場所やイベントを増やす。子供がいても動きやすい環境を作る。

お店の商品の包装を簡単なものにする。積極的に地元の農家の野菜を利用する。

447

## 【東京都の取組概要】

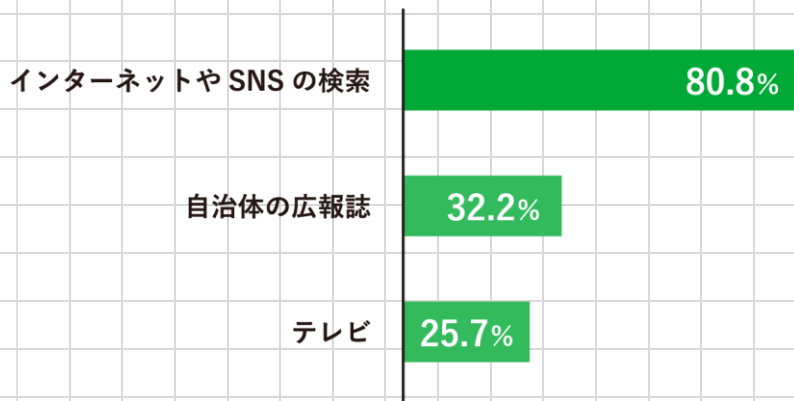
「自然と調和した持続可能な都市」を目指し、都民や企業の皆様など様々な方々とともに、東京の緑を「まもる」「育てる」「活かす」取組を進める、100年先を見据えた緑のプロジェクト

## 【アンケートの背景】

みんなで一緒に緑を育てる「東京グリーンビズムーブメント」を進めるに当たり、子供達の興味関心の高い分野を把握する。

## 第3回アンケート内容

Q 緑や自然に触れ合える場所やイベントを探すとき、どのように情報収集をしていますか？ ※複数回答



「インターネットやSNSの検索」(80.8%)が最も高く、以下、「自治体の広報誌」(32.2%)、「テレビ」(25.7%)などと続いている。

## 具体的施策

- ✓ 緑豊かな施設を紹介するガイドブックやPR動画の制作など、**情報発信を強化**

情報発信の強化として実際に作成されたガイドブックやPR動画はこちらからご覧になれます



### ▼ガイドブック



### ▼PR動画



- ✓ 東京グリーンビスマップでの緑のスポットやイベント等の掲載情報を充実

バージョンアップされた東京グリーンビスマップはこちらからご覧になれます

### ●東京グリーンビスマップ



## 【東京都の取組概要】

2024年3月に改定されたパークマネジメントマスタープランに掲げる、「新たな価値や経験を創出し、都立公園の新たな魅力を発信していくための取組」として、「多様なニーズに対応するサービス施設の充実」を目指す取組として、既存売店・飲食店についての見直しを開始した。

## 【アンケートの背景】

都立公園の魅力・利便性向上のため、公園内の売店・飲食店に対するニーズについて、子供たちの意見を聴く。

## 第3回アンケート内容

Q 都立公園にどんな売店があったら利用したいと思いますか？  
※複数回答



「ベンチやテーブルなどの休憩スペースが近くにある売店」(71.0%)が最も高く、以下、「現金以外の決済方法に対応している売店」(56.9%)、「遊び道具などのレンタルサービスがある売店」(54.6%)などと続いている。

## 具体的施策

都立公園の売店の魅力的なサービス展開に向けた検討に活用



### パークマネジメントマスタープランとは？

今後10年間に東京が目指す公園づくりの方向性を示すとともに、多様な主体と連携しながら、都民の視点に立って取組を進めていくため、東京都が定めた都立公園全体の整備・管理運営の指針です。2024年3月に改定しました。

#### まもる

**マネジメントⅠ**  
東京の緑をまもるとともに、都市の環境や安全、歴史と文化をまもる

- 施策1 緑と環境をまもる
- 施策2 安らぎをまもる
- 施策3 命と暮らしをまもる
- 施策4 歴史と文化をまもる

#### ふやす

**マネジメントⅡ**  
東京の緑をふやすとともに、まちの魅力と都民の幸福感をふやす

- 施策5 公園をふやす
- 施策6 にぎわいをふやす
- 施策7 笑顔をふやす
- 施策8 つなかりをふやす

#### かえる

**マネジメントⅢ**  
多様なニーズに応え、多くの人に必要とされる場所にかえる

- 施策9 施設や空間をかえる
- 施策10 楽しみ方をかえる
- 施策11 仕組みをかえる

#### 施策を横断する取組

戦略的広報・協働・リサーチとマーケティング・デジタルトランスフォーメーション

#### 2040年代の都立公園の目指す姿

豊かな緑を育み、次世代へつなぐ公園

東京の活力と魅力を高め、まちづくりの核になる公園

都民一人ひとりのウェルビーイングに貢献する公園



▼お近くの都立公園はこちらからお調べいただけます。ぜひお出かけの際にご活用ください！

エリアマップ案内  
(東京都23区)



エリアマップ案内  
(多摩部)



## 【東京都の取組概要】

東京都では、社会の様々な主体と連携し、「子供の笑顔があふれる社会」「安心して子供を産み育てられる社会」を目指す「こどもスマイルムーブメント」を推進している。

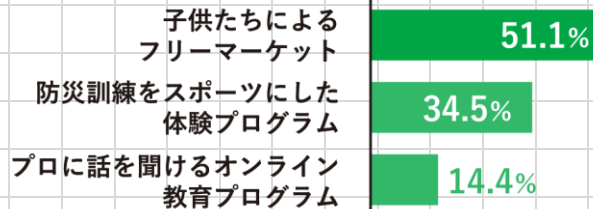
## 【アンケートの背景】

こどもスマイルムーブメント大賞は、子供や子育て世代の目線に立った先進的な取組を表彰するものであり、子供や子育て世代目線による評価を重要視しているため、こども都庁モニターの投票により大賞を決定する。

## 第3回アンケート内容

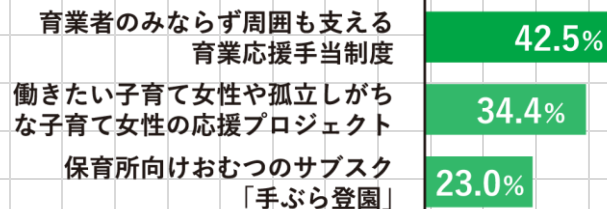
### Q 【子供部門】

一番、子供の笑顔に繋がる取組はどれだと思いますか？



### Q 【子育て世代部門】

「子供の笑顔があふれる社会」、「安心して子供を産み育てられる社会」の実現に最も繋がる取組はどれだと思いますか？



## 具体的施策

✓ **最も多く投票があった取組を『こどもスマイルムーブメント大賞 最優秀賞』としてを決定し、表彰式を実施**



表彰式の様子はこちらからご覧になれます



### 子供部門 最優秀賞

「子供たちによるフリーマーケット キッズフリマ」  
特定非営利活動法人キッズフリマ



### 子育て世代部門 最優秀賞

「育業者のみならず周囲も支える育業応援手当制度」  
株式会社GOOD PLACE





## 【東京都の取組概要】

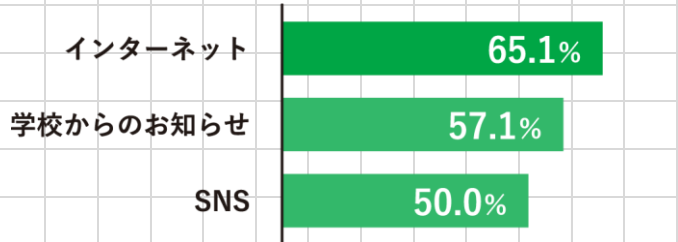
中高生にとっての「都政への玄関口」とするとともに、日常的に利用しなくなるコンテンツを盛り込んだウェブサイトについて、中高生の意見を聞きながら構築する。

## 【アンケートの背景】

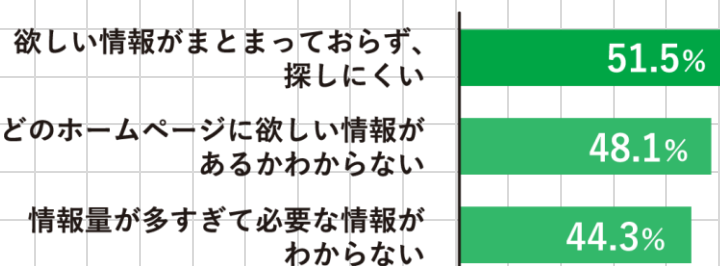
東京都では、中高生のみなさんが参加できるイベントやワークショップ等の様々な取組を進めている。それらの情報を効果的に発信するため、中高生の意見を聴く。

## 第3回アンケート内容

Q 興味・関心がある情報を現在どこから得ていますか？  
※複数回答



Q インターネットで情報を探す際に困っていることは何ですか？ ※複数回答



## 具体的施策

✓ 中高生にとっての「都政への玄関口」となる「**中高生Webサイト（仮称）**」を制作

✎ **中高生Webサイト（仮称）の今後のアクション**

- ユーザー目線を徹底して、中高生と一緒にサイトを構築（2026年3月～本格稼働）
- 一人1台端末と接続し、「都政への玄関口」としての機能を最大化
- Webサイト稼働後も、継続的に中高生の意見を聞きながら、日常的に利用しなくなる魅力的なコンテンツを制作

✎ **取組詳細はこちらに掲載されています**

- こども未来アクション2025（2025年1月）

▼P46～48に掲載

**今後のアクション**

- ◆ 東京都こどもホームページの一人1台端末との接続を都内全域へ展開
- ◆ 子供の意見を基にホームページを作成・アップデートする方式を継承し、中高生にとっての「都政への玄関口」となるホームページ「**中高生Webサイト（仮称）**」を制作
- ⇒ 小学生から中学生まで、全ての子供と直接つながるデジタル接点を創出

① 東京都こどもホームページ 内容の充実と利用機会の増加 **拡**

- ◆ ワークショップやアンケート等により、子供の意見や教育現場の意見を継続的に取り入れながら、**コンテンツをアップデート**
- ◆ 東京都こどもホームページが多くの子供たちの目に触れるよう、公立小学校における**一人1台端末との接続を加速**するなど、区市町村と連携し、活用を促進

② **中高生Webサイト（仮称）の構築** **新**

- ◆ ユーザー目線を徹底して、中高生と一緒にサイトを構築（2026年3月～本格稼働）
- ◆ **一人1台端末と接続し、「都政への玄関口」としての機能を最大化**
- ◆ Webサイト稼働後も、継続的に中高生の意見を聞きながら、**日常的に利用しなくなる魅力的なコンテンツ**を制作

中高生向けのWebサイトのコンセプト

- 学び AIを活用した学習
- つながり 都政の情報や相談窓口につながる
- 情報発信 中高生目線で自分の情報を発信

## 【東京都の取組概要】

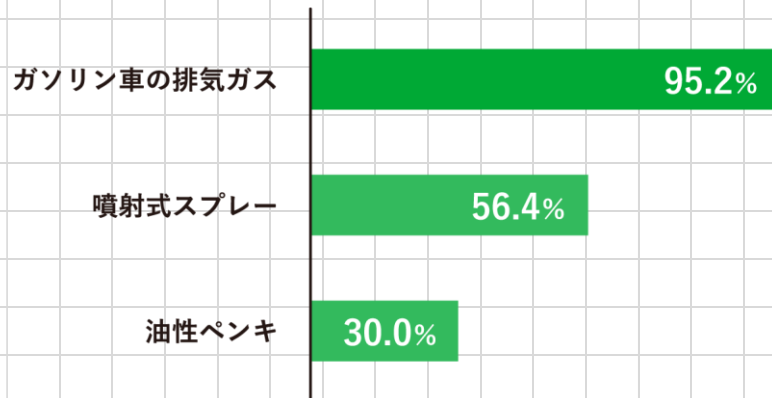
世界最高水準の快適な大気環境（Clear Sky）の実現に向けて、PM2.5や光化学オキシダントの原因物質である窒素酸化物(NOx)や揮発性有機化合物(VOC)の削減を推進するClearSky実現に向けた大気環境改善促進事業を2019年6月から実施している。

## 【アンケートの背景】

子供向けの普及啓発の方向性や手法を検討するため、子どもの意見や認識を把握する。

## 第4回アンケート内容

Q 普段の生活の中で大気を汚す物質を出すものとして知っているものは何ですか？ ※複数回答



「ガソリン車の排気ガス」の認知度が95%と高いのに対して、「油性ペンキ」「マニキュア」「油性ペン」「接着剤」の認知度は20～30%程度にとどまっていた。

## 具体的施策

☑ 認知度が低い項目について出前授業やイベント等で重点的に普及啓発を実施



## 「ClearSky実現に向けた大気環境改善」とは？

●光化学スモッグやPM2.5を減らし、快適な大気環境Clear Skyを一緒に実現する取り組みです。普及啓発に向けて、様々な取り組みを実施しています。

▼Clear Sky実現に向けた大気環境改善促進事業についてはこちらからご覧になれます



## 実際に実施した出前授業とイベントです

## ●出前授業

2024年11月26日に実施  
2025年2月17日、2月21日に実施



出前授業の様子

## ●イベント

- ・ Clear Sky Tokyoイベント  
2024年11月23日
- ・ エコプロ  
2024年12月4日～6日
- ・ Clear Skyサポーターアワード投票  
2024年12月6日～2025年1月5日



エコプロの様子

## 【東京都の取組概要】

都内の小学校4年生から中学校3年生の社会科見学のため、水上バスに乗って、ガイドさんの説明を聞きながら東京港を船内から見学する「社会科見学船」を実施している。

## 【アンケートの背景】

船内における案内内容や都内小学校に対する当事業のPR方法の検討のために子供の意見を活用する。

## 第4回アンケート内容

Q 水上バスで東京港を見学する「社会科見学船」でどのようなことがしたいですか？ ※複数回答

東京港の様子を実際に見ることができる

72.7%

東京港の豆知識をクイズ形式で教えてくれる

61.5%

東京港で働く人から話を聞ける

47.1%

「東京港の様子を実際に見ることができる」（72.7%）が最も高く、以下、「東京港の豆知識をクイズ形式で教えてくれる」（61.5%）などと続いている。

## 具体的施策

- ✓ アンケート結果を踏まえて、船内の生徒たちへの案内を見直し、より興味を持ってもらえる内容となるよう改善
- ✓ 社会科見学船の募集案内の際に、学習動画を学校へ紹介



皆様から頂いたご意見を基に社会科見学船の案内について充実させました

- 小中学生の社会科見学船内での案内にクイズ形式を取り入れ、より主体的に東京港に興味を持ってもらえる内容となるよう改善



東京都港湾局の事業や、東京港、臨海副都心を紹介する動画はこちらからご覧になれます



## 【東京都の取組概要】

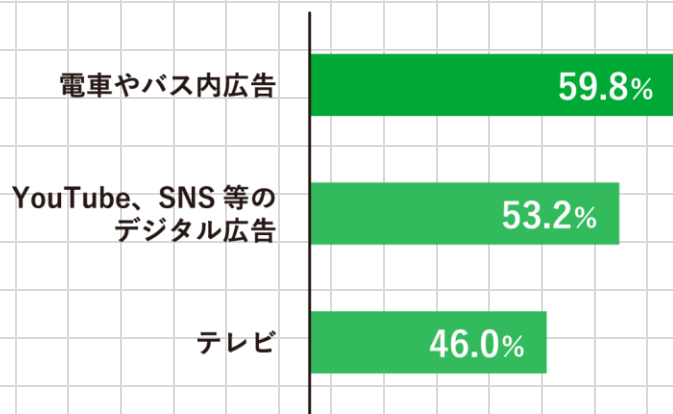
都民の安全・安心を守る消防官の魅力を発信し、将来を担う子供たちに消防官を志望してもらえるよう取り組む。

## 【アンケートの背景】

職員募集広報を展開するにあたり、若年層の消防官に対するイメージの把握や、現在行っている広報の効果等を確認する。

## 第4回アンケート内容

Q どの広告媒体であれば詳しく見ようと思いますか？  
※複数回答



「電車やバス内広告」(59.8%)が最も高く、以下「YouTube、SNS等のデジタル広告」(53.2%)、「テレビ」(46.0%)と続いている。

## 具体的施策

☑ アンケート結果をもとに消防官募集活動を充実し、消防官の魅力を発信



2024年度に実際に掲示していた広告等です



東京消防庁では消防署見学説明会に参加できます

●東京消防庁は消防署見学説明会を実施し、皆さんの知らない消防署の仕事の意外な一面をお伝えしています。興味のある方は是非ご参加ください。

募集条件：高校生～34歳

東京消防庁での就業経験がない方を対象

▼東京消防庁の業務内容や採用試験、業務説明会、上記消防署見学説明会等についての情報はこちらからご覧になれます。



## 【東京都の取組概要】

子供の笑顔があふれる東京を目指して、2021年に「東京都子ども基本条例」が制定された。この条例を多くの方に知ってもらうきっかけとして、ポスターコンクールを実施する。

## 【アンケートの背景】

子供の投票により最優秀賞を選ぶためにアンケートを実施する。

## 第4回アンケート内容

Q テーマ「こどもにやさしい東京～あなたが笑顔になれる場所～」をよく表していると思う作品を1つ選んでください。

【小学校低学年部門】 1位

「みんながヒーロー、わたしの東京」



【小学校高学年部門】 1位

「幸せに感謝」



【デジタル部門】 1位

「笑顔あふれるまち東京」



## 具体的施策

- 各部門の入賞候補である3作品のモニターによる投票結果などを踏まえて、最優秀作品と優秀作品を決定

### 東京都子ども基本条例とは？

●東京都子ども基本条例は「子どもの権利条約」の精神にのっとり、子供を権利の主体として尊重し、子供の最善の利益を最優先にするという基本理念のもと、子供の安全安心、遊び場、居場所、学び、意見表明、参加、権利擁護等多岐にわたる子供政策の基本的な視点を一元的に規定しています。

▶入賞作品は  
こちらからご覧になれます



- 入賞作品を、ラッピングバスや、商業施設内のデジタルサイネージ投影、こどもホームページへの掲載など、東京都子ども基本条例の普及啓発活動に活用

### 実際にこのように活用されました

●バスの車体両側面にデザイン



●普及啓発ポスター



## 【東京都の取組概要】

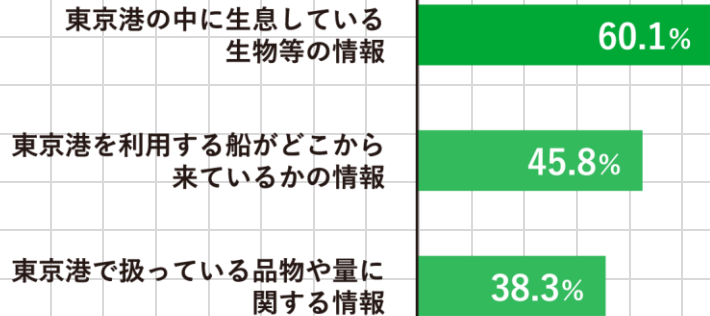
東京港の各種情報をプラットフォーム上に一元化することで、業務の生産性向上・迅速な災害対応・オープンデータ化を実現

## 【アンケートの背景】

想定ユーザーの一部である子供を対象に、公表すべきデータの種類等の意見を確認し、システム開発に活用する。

## 第5回アンケート内容

Q 東京港に関する情報の中で、知りたい・見てみたい情報はありますか？  
あてはまるものを3つまで選んでください。 ※複数回答



「東京港の中に生息している生物等の情報」(60.1%)が最も高く、以下、「東京港を利用する船がどこから来ているかの情報」(45.8%)、「東京港で扱っている品物や量に関する情報」(38.3%)などと続いている。

## 具体的施策

☑ 東京みなとDXシステムへオープンデータとして掲載する情報を検討する際の参考にした

👉 東京みなとDX推進プロジェクトとは？

- 様々な部署・システムに保管している東京港の港湾・海岸情報を一元化
- 平常時は必要な情報に瞬時にアクセス可能になり業務の生産性が向上
- 災害時は防災情報の集約化により、迅速な災害対応を実現
- 新たな都民サービスの創出がされるなど、QOS向上につなげる



▼プロジェクトの進行状況はこちらからご覧になれます



【東京都の取組概要】

東京消防庁では防火防災意識の普及啓発のために「いつでも・誰でも・楽しく」防災に関する知識や技術を体験しながら学べる都民防災教育センター（防災館）を都内3館保有している。

【アンケートの背景】

子供や保護者のニーズ等を把握し、当該施設の内容や周知方法に反映させ、利用促進及び来館者満足度の向上につなげる。

第5回アンケート内容

Q 防災館を知ってもらうためには、どのような宣伝方法が効果的だと思いますか？ ※複数回答

- 1 学校からのお知らせに載せる（78.7%）
- 2 SNS（XやInstagramなど）の広告（52.3%）
- 3 電車や商業施設などのデジタルサイネージ（42.7%）

Q どのようなイベントが開催されたら、防災館に行ってみたいと思いますか？ ※複数回答

- 1 親子で参加できるイベント（64.1%）
- 2 現場の隊員と触れ合えるイベント（45.1%）
- 3 気象や地震などの災害に関する専門的な講座（42.8%）

具体的施策

- ✓ 東京都教育庁に保護者への情報配信の協力を依頼したり、防災館近隣区市と連携するなど情報発信を強化
- ✓ 小学生以下の子供とその親を対象とし、パッケージ化した防災館イベントの開催を検討

 防災館には保護者向けのイベントや子供向けの体験施設があります

●新米パパママのための応急手当講習会

池袋防災館：毎月 第3日曜日  
立川防災館：毎月 第2土曜日  
本所防災館：毎月 第3土曜日



●こども防災体験広場（立川防災館）



▼お近くの防災館はこちらからお調べください。



## 【東京都の取組概要】

消防博物館では、防火防災意識や消防に関する知識等の普及啓発を行うため、年に数回「特別企画展」を開催している。

## 【アンケートの背景】

子供や保護者のニーズ等を把握し、特別企画展の内容や周知方法に反映させ、来館者数の増加につなげる。

## 第5回アンケート内容

Q どのような「特別企画展」が開催されていたら、消防博物館に行ってみたいと思いますか？ ※複数回答

世界の消防車両のミニカー展示

52.0%

様々な消防車両に関する展示

40.4%

消防隊の装備の展示  
(防火衣、空気呼吸器など)

39.6%

「世界の消防車両のミニカー展示」(52.0%)が最も高く、以下、「様々な消防車両に関する展示」(40.4%)、「消防隊の装備の展示(防火衣、空気呼吸器など)」(39.6%)などと続いている。

## 具体的施策

- ✓ 未就学児及びその保護者をターゲットとし、2025年5月のゴールデンウィーク期間前後に、こどもの日の特別企画として「世界の消防車両のミニカー展示」を計画



### 消防博物館とは？

消防博物館は、正式には東京消防庁消防防災資料センターといい、東京の安全と安心を進める消防がまるごとわかる広報報・教育施設として1992年12月3日に開館しました。2024年12月19日には来館者500万人を達成しました。



▲消防博物館のホームページはこちらです

### ●実際に行われた特別企画展の様子（一部）

▼水難救助隊発足50周年記念展

▼江戸から令和の震災展





## 【東京都の取組概要】

子供が対象となる政策をテーマとして、当事者である子供自らが課題に対する解決策を議論し、その成果を知事に対し提案。提案内容は都の政策に反映していく。

## 【アンケートの背景】

中学生が子供施策について政策提案をするに当たり、議論するテーマについても子供の意見を踏まえ、決定する。

## 第5回アンケート内容

Q 中学生が議論するテーマとして一番いいと思うものを1つ選んでください。

テーマ案	中学生回答
中学生にビジネスや起業に親しみをもって もらおう～挑戦者を生み出す東京へ～	23.5%
伝統工芸品の魅力発信	18.1%
都立スポーツ施設ができること ～都立スポーツ施設に来てもらうには？～	17.1%
海外の中学生に向けた東京観光 PR	16.3%
若い世代からの食育の推進	12.5%
みどりと生きるまちづくり	11.5%

## 具体的施策

☑ 2025年度に実施する中学生 政策決定参画プロジェクトの議論テーマを【中学生にビジネスや起業に親しみをもってもらおう～挑戦者を生み出す東京へ～】に決定

### 中学生 政策決定参画プロジェクトのプロセス



議論テーマに関する政策課題とその解決策について約半年間（10回程度）のグループワークを通して議論  
→知事へ政策提案

### 2025年度の参加メンバーを募集中（締切は4/13）

ステップ 2 募集対象：都内在住または在学の中学生・高校生相当年齢の方



▼詳細はこちら



### 2024年度のプロジェクトの様子と政策反映の状況はこちら

ステップ 3・4



▼子供政策連携室HP



【東京都の取組概要】

東京都の仕事やお金の使い道をこどもにも知ってもらうための取組を実施している。

【アンケートの背景】

東京都は、東京都の仕事やお金の使い道を子供に知ってもらうため、こども向け予算書（動画）を作成している。こども向け予算書（動画）の内容をより良く、わかりやすくするため、子供の意見を聴き、改善する。

第6回アンケート内容

Q (こども向け予算書(動画)の)感想やご意見がありましたら記入してください。 ※自由回答

【小学生】

写真も多いけど文字も多いから、一つ一つの文字が小さくなって読みにくかった(スマホで視聴)。一万円に例えているところが、身近に感じられてわかりやすかった。

東京都のお金の使われ方についてコンパクトに知ることができてよかった。世界の国と比べているのもわかりやすく、使うお金の膨大さについてもまとめていてよかった。

【中学生】

自分自身が初めて知る内容だったので大変わかりやすくなりました。予算を10,000円の場合と考えて説明するなど、わかりやすくするための工夫がとられている点と、あまりたくさんの情報を詰め込みすぎずに伝えたいことが要点としてまとめられていてよかったです。視聴時間も丁度良いと思いました。

文字がぎゅっと詰まっていて動画を止めないと読み切れないところの文章などを、もう少し簡潔にしてほしいと思いました。

具体的施策

✓ 今後の動画作成において構成や表現を検討する際の参考とする



2024年度の動画はこちらからご覧になれます

●小学生向け

知っているかな？ 東京都の仕事とお金の使い道



<通常版> <ダイジェスト版>



●中高生向け

東京都の予算のはなし



<通常版> <ダイジェスト版>



2025年度のこども向け予算書動画は、2025年4月下旬を目途にこちらからご覧になれます

●【公式】東京都財務局チャンネル

東京都  
財務局

Tokyo Metropolitan Government  
Bureau of Finance



## 【東京都の取組概要】

関係各局と連携して取り組む「東京都こどもセーフティプロジェクト」にて、事象事例データの収集・分析、専門家の知見等を活かした事故防止策の提言等を実施している。

## 【アンケートの背景】

子供の意見を聴き、子供の事故予防に関する普及啓発や調査研究事業の内容を検討する際の参考とする。

## 第6回アンケート内容

Q (子供の) 事故予防に関する情報は、どのような媒体から得られるとよいと思いますか？ ※複数回答

- 1 インターネット検索 (53.2%)
- 2 YouTube (46.2%)
- 3 Instagram (37.1%)

Q (子供の) 事故の中で、どの事故の予防策が知りたいですか？ ※複数回答

- 1 水まわりの事故 (75.0%)
- 2 誤飲 (56.6%)
- 3 やけど (48.6%)

## 具体的施策

☑ 東京都こどもセーフティプロジェクトにおいて、アンケート結果も踏まえて、様々な事故予防策を発信していく予定



## こどもセーフティプロジェクトとは？

子供が事故から守られ、子供が成長に応じて様々なことに好奇心を持ち、思い切りチャレンジできるように、事故が起きにくい環境をつくるのが、このプロジェクトのミッションです。子供政策連携室では、社会全体で事故予防に取り組む仕組みをつくっていくため、次の3つの事業を進めています。

- セーフティ・レビュー事業
- 事故防止情報等リ・デザイン事業
- 事故情報等データベース構築事業



▼ホームページはこちらです



## 【東京都の取組概要】

ヤングケアラーの理解を促進し、ヤングケアラーに必要な支援につなげていくため、普及啓発事業に取り組んでいる。

## 【アンケートの背景】

ヤングケアラーについて認知度を調査し普及啓発の取組の効果を測るとともに、有効な普及啓発方法について意見を聴取する。

## 第6回アンケート内容

Q 「ヤングケアラー」について、知っていましたか？

- 1 知っていた (63.6%)
- 2 知らなかった (20.1%)
- 3 聞いたことはあるが、よく知らない (16.3%)

全体では「知っていた」(63.6%)が最も高いが、小学校低学年は、「知らなかった」が「知っていた」を上回っている。

Q ヤングケアラーの存在を広く社会に周知していくために、どの取組が一番よいと思いますか？ ※複数回答

- 1 学校で授業を実施 (57.6%)
- 2 ヤングケアラーの経験談を基にした普及啓発用動画をテレビやSNS等様々な広告媒体で配信 (24.3%)
- 3 ポスターなど周知のためのグッズ作成・配布・掲示 (8.2%)

## 具体的施策

☑ 調査結果を踏まえ、今後の普及啓発事業の取組について検討していく

👉 ヤングケアラーとは？

本来大人が担うと想定されている家族の介護その他日常生活上の世話を過度に行っている子ども・若者のことを言います。責任や負担の重さにより、学業や友人関係などに影響が出てしまうことがあります。

●ヤングケアラーとは、例えばこんな子どもたちです。



障がいや病気のある家族の代わりに、買い物・料理・掃除・洗濯などをしている



家族の代わりに、幼いきょうだいの世話をしている



障がいや病気のある家族の身の回りの世話をしている

(上記は一例です)

●ヤングケアラーのリアルボイス

ヤングケアラーと元ヤングケアラーの方々にお集まりいただき、2024年に座談会を開催しました。当事者の思いや伝えたいコトバを発信しています。



▶座談会の様子はこちらからご覧いただけます



東京都では、みなさんの意見を大切にして、子供の笑顔があふれるまちをつくります。  
みなさんが自分らしく幸せに過ごせるように、みなさんといっしょに考えながら、いろいろな取組を行っています。

### こども未来アクション

子供の声や思いをもとにした、こどもの笑顔があふれる社会をつくるための東京都の取組をまとめました



### 東京都こどもホームページ

子供たちが、東京に魅力を感じ、都政に興味・関心を持つことができる情報プラットフォーム



### 東京都こども基本条例

こどもの笑顔があふれる社会の実現に向けて制定



(大人向け)

### ギュッとチャット

子供や子育て中の保護者が日々の悩みや不安を無料・匿名で話せる東京都のチャット相談窓口です



ギュッとチャット

